

独立行政法人日本学生支援機構

2024年度

職員採用案内

一斉試験用

All for students
ささえる掌になろう



JASSO

独立行政法人

日本学生支援機構

Japan Student Services Organization

理事長メッセージ

独立行政法人日本学生支援機構（略称 JASSO ジャッソ）は、憲法や教育基本法に定める「教育の機会均等」の理念のもと、意欲と能力のある人が等しく高等教育の修学機会を得、自由かつ有意義な学生生活を送ることができるよう、奨学金事業、留学生支援事業、学生生活支援事業を行っています。

学生のおおよそ3人にひとりがJASSOの奨学金を利用していることに象徴されるように、JASSOの事業は社会インフラであるとともに、次代を担う人材育成に貢献する、大変意義のある事業です。



日本学生支援機構 理事長
吉岡 知哉

AIなどの科学技術が急速に進歩し、社会が変容を続けるなかで、高等教育もそこで学ぶ学生の生活も大きく変わりつつあります。将来の予測が難しい現代において、学生への支援事業により日本の高等教育を支えるJASSOの役割は、ますます重要なものとなっています。

私たちは、JASSOの事業に共感し、意欲と情熱をもって自ら考え行動する人材を求めています。

目次

目的	3
沿革	3
部門別業務概要	4
職員構成	5
事務所	6
キャリアパス	8
キャリアパスの考え方 先輩職員からのメッセージ	
文部科学省行政実務研修を経験して	
働き方・福利厚生など	10
働き方 福利厚生 休日・休暇制度	
育児休業取得者・時間短縮勤務者からのメッセージ	
採用試験ガイド	12
募集要項 Q&A 先輩職員体験談 採用試験の流れ	

目的

JASSOの目的は、「我が国の大学等において学ぶ学生等に対する適切な修学の環境を整備し、もって次代の社会を担う豊かな人間性を備えた創造的な人材の育成に資するとともに、国際相互理解の増進に寄与すること」です。

「独立行政法人日本学生支援機構法」より

経営基本理念

奨学金、留学生支援、学生生活支援の3つの支援事業を行い、我が国の学生の学びを支える重要なインフラを提供する学生支援のナショナルセンターとして、次代の社会を担う人材の育成に貢献します。



JASSOの3事業は、SDGsの目標4「質の高い教育をみんなに」の達成にもつながります。

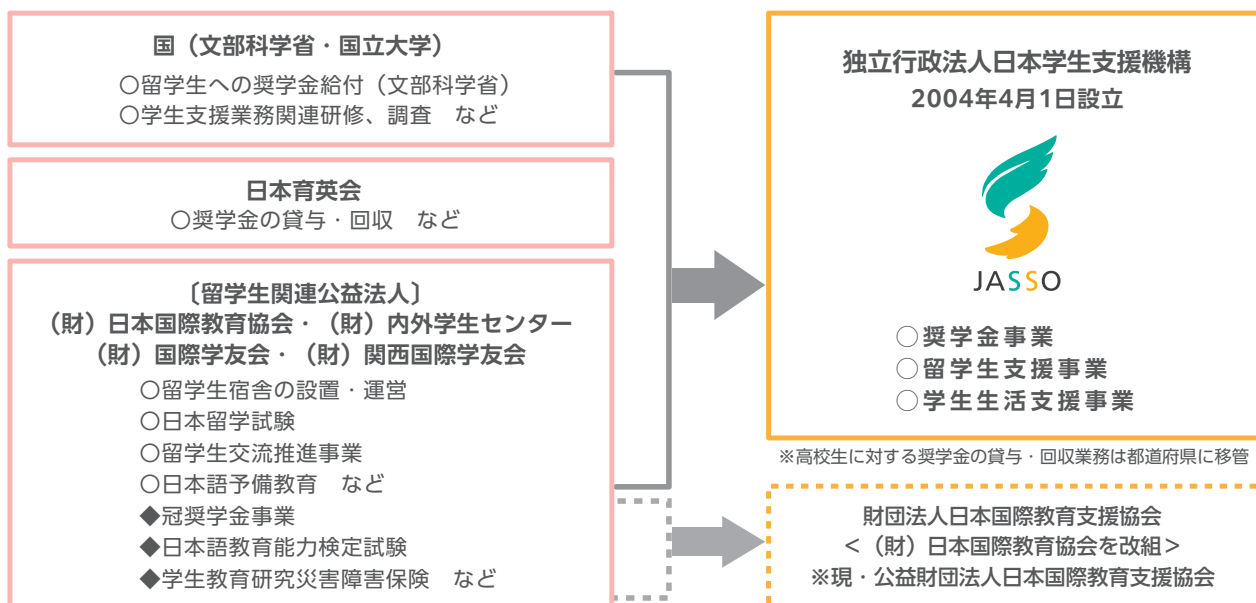


JASSOの魅力について、ホームページで紹介しています。

<https://www.jasso.go.jp/about/recruitment/miryoku.html>



沿革



JASSOは、日本人学生への奨学金貸与事業を実施してきた日本育英会と、留学生関連事業を実施してきた日本国際教育協会、内外学生センター、国際学友会、関西国際学友会の事業等を整理・統合し、学生支援事業を総合的に実施する独立行政法人として、2004年4月1日に設立されました。

奨学金 事業部門

約**280名**

| 奨学事業戦略部 | 奨学事業支援部 | 貸与・給付部 | 返還部 |

経済的な理由で修学が困難な優れた学生等に対し、給付型奨学金の支給や第一種（利子なし）・第二種（利子付）奨学金の貸与を行うことで、憲法や教育基本法に定める「教育の機会均等」の実現に寄与しています。

留学生支援 事業部門

約**110名**

| グローバル人材育成部 | 留学生事業部 | 日本語教育センター(東京・大阪) |

優秀な外国人留学生の積極的かつ戦略的な受入れと、日本人の海外留学推進のため、留学情報の収集・提供、日本留学試験の実施、日本語教育の実施、奨学金の給付などの支援を行うことで、グローバル人材の育成や諸外国との相互理解・友好親善に寄与しています。

学生生活支援 事業部門

約**20名**

| 学生生活部 |

キャリア教育・就職支援や障害のある学生等への支援などについて、調査・分析の実施、先進事例の収集・提供、セミナー等の開催などを通じ、大学等の取組を支援することで、全国の学生等の豊かな修学環境の実現に寄与しています。

管理・情報 部門

約**140名**

各事業部に携わる職員が円滑に仕事を進められるようサポートしています。

| 政策企画部 |

文部科学大臣が定めた中期目標を達成するため、中期計画及び年度計画を策定し、受けた評価の分析を行います。そのほか、規程の管理、広報、寄附金事業、情報公開に関する事務などを担当しています。

| 総務部 |

文書、公印、人事、公益通報、職員の福利厚生などJASSOの管理運営に関する総務関係事務を担当しています。

| 財務部 |

JASSOの予算、決算、取引、経理、日本学生支援債券及び施設整備に関する事務を担当しています。

| 情報部 |

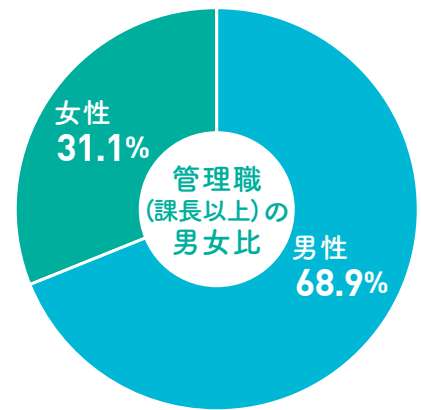
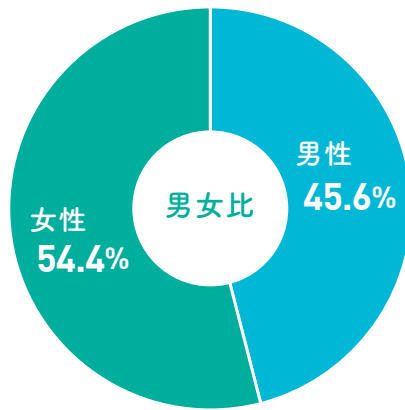
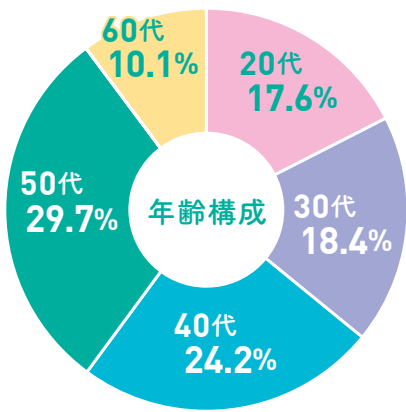
JASSOの業務に資する情報システムの企画立案、調達、運用、管理及び保守に関する事務を担当しています。

各課等の業務内容は、ホームページで紹介しています。

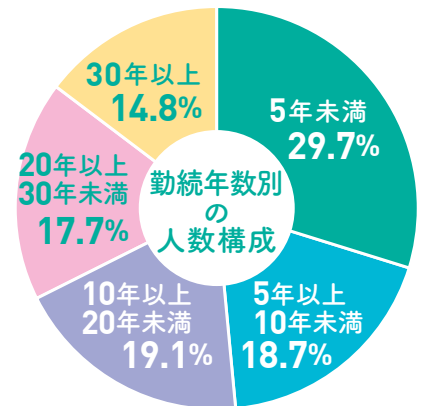
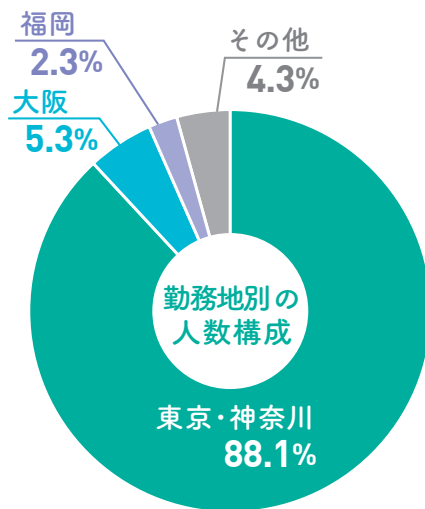
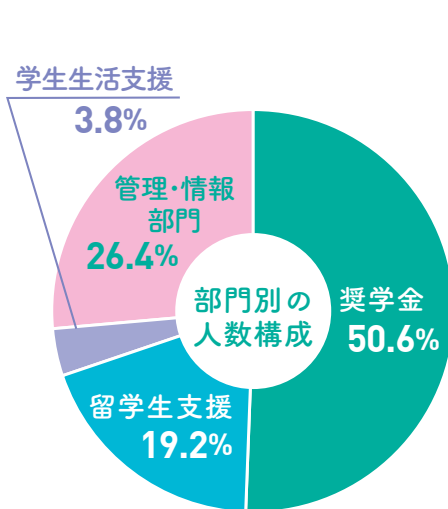
<https://www.jasso.go.jp/about/recruitment/gyoumu/index.html>



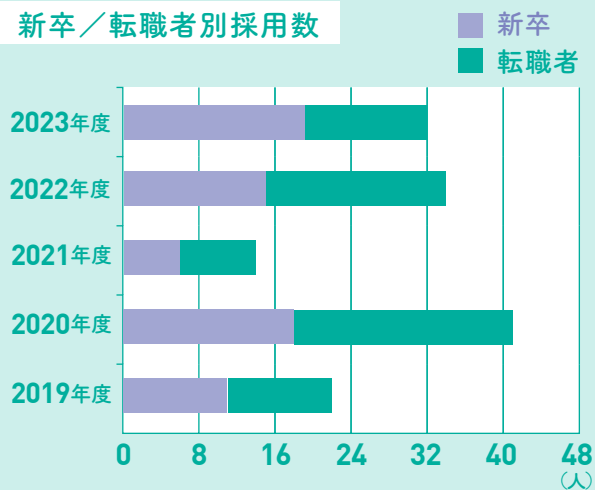
職員構成



【参考】300人以上1000人未満の企業における女性管理職の割合 6.2%
(厚生労働省「令和4年度雇用均等基本調査」より)

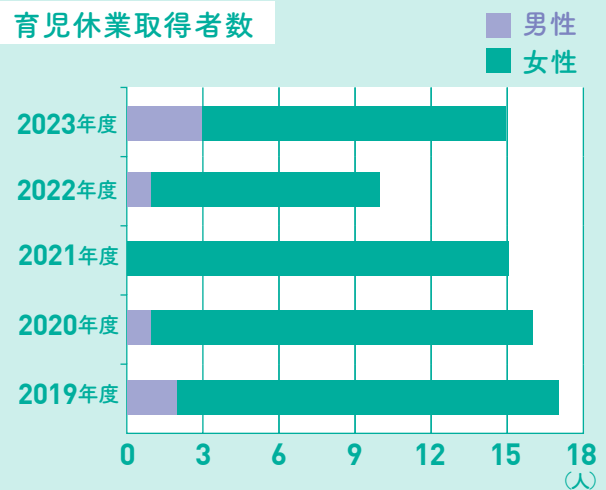


新卒／転職者別採用数



※2023年度は2024年1月時点。

育児休業取得者数



※2023年度は2024年1月時点。

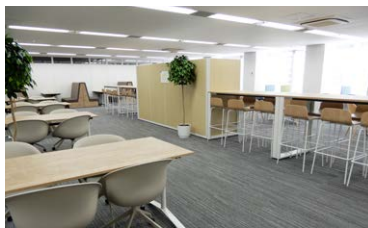
市谷事務所〈改修中〉



新たな時代に対応する学びの支援充実に向けて、「市谷事務所」が新しく生まれ変わります。

<改修工事期間中の仮事務所（2023年8月〜）>

東銀座事務所（東京都中央区銀座6-18-2 野村不動産銀座ビル）



東京都新宿区市谷本村町10-7

東京23区の中に位置する市ヶ谷駅が最寄り駅。こちらでは、全国147万人の奨学生を支える奨学金事業（給付・貸与）を実施しています。

青海事務所・東京国際交流館



東京都江東区青海2-2-1

ウォーターフロントの景観の中、留学生及び学生生活の支援事業を実施しています。また、東京国際交流館では、留学生に質の高い生活・交流空間を提供しています。

駒場事務所



東京都目黒区駒場4-5-29

渋谷まで2駅の都心にありながら緑が多く落ち着いた環境の駒場事務所。こちらでは、日本留学への第一歩となる日本留学試験（EJU）を実施しています。

日本語教育センター（東京・大阪）



東京都新宿区北新宿3-22-7

東京と大阪にある日本語教育センター。初めて日本の地を踏んだ留学生を、JASSOの教員、職員が一丸となって支え、日本各地へ羽ばたいていくための準備教育（日本語や基礎科目）を実施しています。



大阪府大阪市天王寺区上本町8-3-13

その他事務所

- 本部（横浜市）
- 北海道支部（札幌市）
- 東北支部（仙台市）
- 関東甲信越支部（目黒区）
- 東海北陸支部（名古屋市）
- 近畿支部（大阪市）
- 中国四国支部（広島市）
- 九州支部（福岡市）

海外事務所

- マレーシア（クアラルンプール）
- タイ（バンコク）
- インドネシア（ジャカルタ）
- 韓国（ソウル）
- ベトナム（ハノイ）

各事務所のアクセス情報は、ホームページで紹介しています。

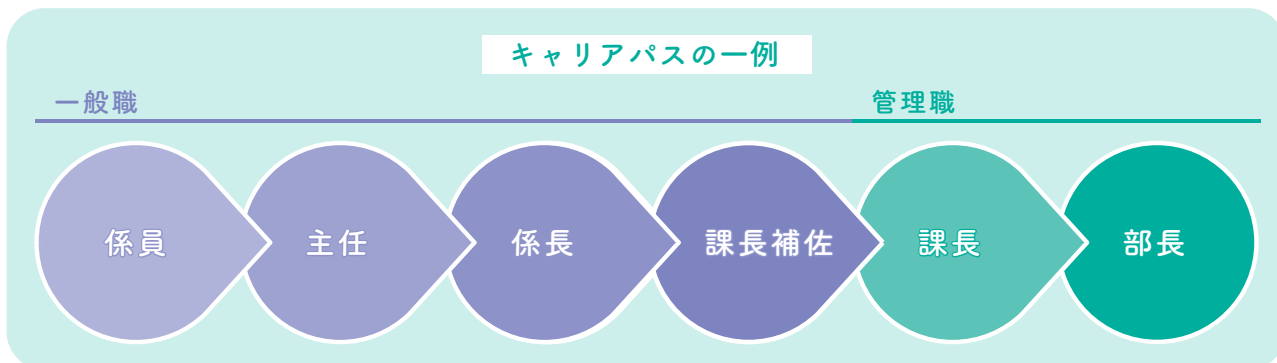
<https://www.jasso.go.jp/about/jimusho/index.html>



キャリアパスの考え方

JASSOでは、職員採用後、複数の基幹業務（奨学金事業、留学生支援事業、学生生活支援事業、管理・情報部門）の経験期間を経た後、専門性を高める養成期間を置きます。

さらに、管理職を目指す方、専門職を目指す方など、本人の適性や能力、希望を活かした多様なキャリア形成を行います。



キャリアパス・採用・人材育成の考え方については、ホームページで紹介しています。

<https://www.jasso.go.jp/about/recruitment/careerpath.html>



先輩職員からのメッセージ



貸与・給付部奨学指導課
異動・補導係長

Q

これまでどのような仕事をしてきましたか。また、現在の仕事内容を教えてください。

主に奨学金事業に関する業務に携わってきました。

- 予約採用手続き ▶ 予約採用業務（周知用資料・動画作成、書類審査・データ作成・学校折衝）、派遣職員管理など
- マイナンバー関係・業務委託関係 ▶ マイナンバー関係（周知用資料作成、登録・情報取得業務）、業務委託関係（仕様書作成、委託業者との運用調整・管理）など
- 奨学金利用中の手続き【現在】 ▶ 制度・手続きの周知（資料・ホームページ作成）、新制度対応（運用・システム仕様調整）、業務改善（運用見直し・効率化）など

Q

仕事で大変だったこと、やりがいや面白さなどを教えてください。

考えて実行まで持っていくことが大変であり、それが結果につながったときにやりがいや面白さを感じます。現在の係では新制度への対応やデジタル化への移行、業務の効率化等が求められています。まず現状を理解し、自分で考え、周囲と調整してから上席の理解を得て、実行に移すことができます。実行するまでの過程は非常に大変ですが、より良い案を思いついたとき、実行後に良い反応が得られたとき、数字として結果に現れたときにやりがいや面白さを感じます。

経歴

- 2013年4月 奨学金事業部学貸与課(入構)
- 2015年4月 貸与部学貸与第一課
- 2017年4月 貸与・給付部企画課
- 2019年4月 主任昇任
- 2020年10月 貸与・給付部奨学指導課主任
- 2021年4月 専門職員(係長級)昇任
- 2022年8月 貸与・給付部奨学指導課異動・補導係長

先輩職員からのメッセージ

Q 現在の仕事内容を教えてください。

私は、入構時から情報部情報管理課に所属しています。

1年目は、先輩職員とともにJASSO内のパソコンやソフトウェア等の管理、奨学金振込データの送信作業等を担当していました。

2年目からは、情報管理課の予算管理やJASSO職員が情報セキュリティを守っていくためのルール作り、JASSO職員の情報セキュリティに対する意識及び知識向上を目的とした研修や訓練等を担当しています。

Q 仕事で大変だったこと、やりがいや面白さなどを教えてください。

情報セキュリティに対する意識及び知識向上を目的とした研修のテキストは、以前は外注したのものを使っていましたが、JASSOの業務に則した内容とすることで研修がより効果的なものになるよう、独自に作成することにしました。

JASSO職員が、より理解を深めることができる内容とするため、配色やデザイン、1ページあたりの文字数等、皆で意見を出し合い試行錯誤しながら作成しました。とても大変でしたが、研修終了後に「理解が深まった」、「分かりやすかった」等の言葉をいただいた時には、頑張った良かったとやりがいを感じました。



情報部情報管理課
総務係 主任

経歴

2020年4月 情報部情報管理課
(入構)
2023年4月 主任昇任

文部科学省行政実務研修を経験して

Q 行政実務研修では、どのような経験をされましたか。

私は2年間の研修期間で3つの係を経験しました。研修生の主な業務はどの係でも主に照会対応、予算執行、各種調整、資料作成でした。私の場合は他にも国会対応、予算折衝の補助業務も経験しました。またコロナ禍における国費留学生の新規入国業務についてもメインで担当していました。

Q 研修を経ての感想を教えてください。

全体を通してJASSOの業務がどのような形で国や国民・社会へとつながっていくかを実感することができました。新型コロナウイルスに対する水際対策の強化により外国人の新規入国が制限される中、関係各所と協力し最初の国費留学生が日本に入国した時は大きな達成感があり、特に印象に残っています。

Q 現在の仕事内容を教えてください。

現在は海外留学支援制度（学位取得型）に関する業務を行っています。時期により業務内容は異なりますが、奨学金の募集要項の作成、書面・面接審査の準備、審査委員との調整、結果通知の業務を行っています。またそれに並行して毎月奨学金・授業料等の支給業務も行っています。



留学生事業部海外留学支援課
学位留学係 主任

経歴

2016年4月 債権管理部機関
保証業務課（入構）
2018年10月 留学生事業部
留学情報課
2020年4月 文部科学省
行政実務研修
2021年4月 主任昇任
2022年4月 留学生事業部
海外留学支援課主任

このほかにも先輩の声をホームページで紹介しています。

<https://www.jasso.go.jp/about/recruitment/voice.html>



働き方

- ▶ 1日の勤務時間は7時間45分
- ▶ 勤務時間は以下から選択
 - 8:30~17:15
 - 9:00~17:45
 - 9:30~18:15
- ▶ 育児・介護による時間短縮勤務(1日最大2時間の短縮)の利用可能
- ▶ テレワーク勤務あり

福利厚生

- ▶ 住居手当(家賃補助 上限月2万8千円)
- ▶ 交通費は原則全額支給(上限月5万5千円)
- ▶ 資格試験等の受験料補助制度
- ▶ 年1回健康診断の受診(2次検査の費用補助制度あり)
- ▶ 福利厚生のパッケージサービスの活用
(ホテルや映画鑑賞の優待料金での利用)
- ▶ 旅行の宿泊費補助制度
- ▶ 勤続年数に応じたお祝い金制度

休日・休暇制度

- ▶ 完全週休2日制(土日祝日はお休み)
- ▶ 年次有給休暇は毎年度20日付与
(未取得分は最大20日が翌年度に繰越。1時間単位での取得可能)
- ▶ 年末年始休暇(12月29日~1月3日)
- ▶ 夏季休暇(7月~10月の間に5日分取得可能)
- ▶ 産前産後休暇、育児休業制度
(育児休業は最大3年まで男女共に取得可能)
- ▶ 介護休業制度

育児休業取得者からのメッセージ

Q 育児休業を取得してどうでしたか。

育児休業を取得することで、誕生した双子と長女（1歳）の3人の成長を毎日間近で見ることができました。自分の自由時間の制限や、深夜の授乳等でストレスを強く感じることもありましたが、子供たちの笑顔に癒され、親としての責任と喜びを強く感じました。育児は大変なことも多いですが、それ以上にやりがいのあることだと実感しました。

Q 復職後の勤務はいかがですか。

職場内の理解やサポートを頂き、復帰後は勤務時間を2時間短縮し、仕事と育児の両立に努めています。

私の担当業務は育児休業中に大きな変化はなかったため、復職後も同じ仕事に取り組むことができ、困ったことはありません。

育児休業を取得した男性職員として、他の男性職員にも育児休業のメリットや経験を共有できたらと思います。



情報部情報管理課
課長補佐
(2005年7月入構)

育児休業取得期間

2023年3月～2023年8月

時間短縮勤務者からのメッセージ

Q 現在の仕事内容を教えてください。

奨学金事業に関して、公的機関や弁護士からの文書照会に対する回答の作成、ホームページの更新作業、労働金庫からの照会対応・データの授受、各種調査に係る業務を担当しています。また、企業からの代理返還制度に関する問い合わせや公的機関からの奨学金制度に関する電話での問い合わせが多い部署であるため、受電対応も行っています。

Q 職場の雰囲気を教えてください。

上司や同僚に相談しやすい雰囲気です。子供の発熱により急に休暇を取得した際でも、係内で柔軟に対応してくれるので、とても心強く助けられています。

また、就学前の子の看護休暇を年5日まで取得でき、時間短縮勤務も1日2時間まで（小学生は1日1時間まで）申請できるため、家庭の事情に合わせた勤務が可能です。



奨学事業戦略部奨学事業総務課
主任
(2011年4月入構)

時間短縮勤務期間

2015年5月～2016年6月
2018年4月～2023年3月
(勤務時間：9:00～15:45)
2023年4月～2024年3月
(勤務時間：8:30～16:15)

採用試験ガイド

募集要項

募集職種

総合職

採用予定
人数

30名程度

求める
人材像

JASSOの事業（学生支援を先導する中核機関として、次代の社会を担う豊かな人間性を備えた創造的な優れた人材を育成するとともに、国際理解・交流の推進を図る）を担う意欲と情熱があり、自ら考え、自ら行動する方を求めます。

受験資格

昭和60年4月2日以降生まれの者。
大学卒レベルの資質を求めますが、学歴は問いません。

採用時期

2025年4月1日
既卒者については2025年4月1日より前に採用する場合があります。

提出書類

郵送の場合は、封筒の表に「令和6年度職員採用試験受験申込書在中」と朱書きしてください。

- (1) 受験申込書(写真貼付)
- (2) 所定の履歴書・自己紹介書(写真貼付)
- (3) 直近の卒業校の卒業証明書または卒業見込証明書
- (4) 直近の卒業校または卒業見込校の成績証明書
- (5) 長3封筒2通

2通ともあて先に本人の住所・氏名を記入し、84円切手を貼付してください。

1通は「受験票在中」と記入し、もう1通は「合否通知在中」と記入してください。

※提出書類は、返却しません。

給与
(参考)

大学卒(新卒)の場合のモデル月収例：239,280円(地域手当(東京)を含む。)

昇給

原則として年1回

賞与

年2回(6月・12月)

書類
提出先

〒104-8112 東京都中央区銀座6-18-2 野村不動産銀座ビル
独立行政法人日本学生支援機構 総務部人事課人事係
電話：03-6743-6015 FAX：03-6743-6663

Q&A

Q1 独立行政法人としてのJASSOの特徴は何ですか。

独立行政法人制度とは、国の事業のうちの一部を分離し、これを担当する機関に独立の法人格を与えて、業務の質の向上や活性化、効率性の向上、自律的な運営、透明性の向上を図ることを目的とした制度です。JASSOは、学生支援に特化したナショナルセンターとして、奨学金、留学生支援、学生生活支援の3事業を行っており、SDGsの目標4「質の高い教育をみんなに」の達成につなげるため、日々努力しています。

Q2 申込期限までに、卒業証明書や成績証明書を準備できません。どうしたらよいですか。

申込期限までに学校から証明書が発行されない場合は、提出書類と併せて、学校から証明書が発行される時期を記載したメモを同封して応募してください。

Q3 応募を受け付けできない障害はありますか。

障害の種類による応募制限は設けておりませんので、ぜひご応募ください。採用選考を受けるにあたり配慮してほしい事項がある場合は、応募書類に事項を記載したメモを同封するなど、事前にお申し出ください。

Q4 試験はどのような内容ですか。

筆記試験及び面接試験を予定しています。15ページの2023年度採用試験の流れを参考にしてください。

Q5 筆記試験はどのような服装で受験したら良いですか。服装の指定はありますか。

服装の指定はありませんので、受験しやすい服装で来てください。

Q6 採用にあたり、必要となる資格や技術がありますか。

必須となる資格・技術はありません。

Q7 採用後に配属される部署は決まっていますか。配属部署はどのように決まりますか。

配属部署は決まっておりません。希望や適性を踏まえて決定します。

Q8 東京以外の勤務地になることはありますか。

全ての事務所が異動の対象となるため、転勤となる可能性もありますが、ほとんどの部署が都内事務所内にありますので、多数の職員が東京で勤務しています。

Q9 職員の寮や宿舎はありますか。

寮や宿舎はありませんが、家賃補助の制度があります。

先輩職員体験談 ～2022年度の一斉試験を経験した先輩職員に話を聞きました～

JASSOに
応募した
きっかけは
何ですか。

自治体等の併願先としてJASSOを見つけました。ゼミで「教育格差」を扱ってから、経済的な格差によって学びの機会が奪われてしまう人がいることに問題意識があったため、JASSOの奨学金事業を通して学生の学びを支えたいと思い応募しました。

教育に携わる仕事をしたいとは考えていましたが、JASSOであれば個々の学校単位ではなく、大きな規模で教育に携わる仕事ができるため応募しました。

文部科学省の文教団体の試験を知ったことがきっかけです。特に関心があったのは留学生支援だったのですが、3事業を通して広く学生を支援できることに魅力を感じて応募しました。

JASSOの学生生活支援事業に携わることで、多くの学生に自由な学びを提供すること、また、多様な学生を支援する学校の教職員の方々の負担を減らすことに貢献したいと思い、JASSOに応募しました。

大学3年の7月ごろから徐々に公務員試験対策の勉強を始めました。公務員試験全般の対策をしていれば、JASSOの試験は十分だと思います。

作文試験の対策は、本番形式で文章を書いて練習していました。作文は苦手だと、上達に時間がかかることもあるかと思うので、早めに対策し始めることをおすすめします。

あなたの
筆記試験対策を
教えてください。

また、実際に
筆記試験を受けて、
準備したことは
役に立ちましたか。

教養試験は時事対策に力を入れていました。作文試験については、参考書を熟読しながら、問題に対して多角的な視点を持って取り組む力を養うよう努めたことが役立ちました。

大学3年の冬から、過去問で問題パターンと知識をひたすら詰め込みました。解説を見ながら問題を解く方法は、ただインプットするよりもモチベーションが持続しやすく、得点にもつながったので、対策が遅れていた分を取り戻すことができました。

就活生に一言
メッセージを
お願いします。

公的機関で社会に貢献する仕事をしているという誇りをもって、日々の職務に励むことができます。派手な仕事ではないかもしれませんが、積み重ねがとても重要です。着実に物事を進めるのが向いていると思う方は、ぜひご応募ください！

JASSOの奨学金が日本でどれだけ必要とされているか、実際に借りている人がどのような思いを持っているのかなど、日々勉強になることが多い仕事だと思います。世界には様々な仕事があるので迷うことが多いと思いますが、納得して就活を終えられるように頑張ってください。

自身の就活期を振り返ると、心身ともかなり追い込まれていた記憶があります。公務員は民間企業と比べて内定が出る時期が遅いので、焦る気持ちも出てくるとは思いますが、無理せず自分のペースで取り組むことが一番です！JASSOでお待ちしています！

採用試験の流れ（2024年度）

JASSOホームページから必要書類を確認し、提出

受付期間：2024年4月1日(月)～5月9日(木) 必着

職員募集要項(一斉試験)

<https://www.jasso.go.jp/about/recruitment/bosyu.html>



筆記試験(文部科学省文教関係団体職員採用試験) 教養試験、作文試験

日 程：2024年6月23日(日)

面接(個別) 複数回実施予定

時 期：2024年7月上旬以降

内々定

【参考】2023年度採用試験の流れ

応募受付期間：2023年4月3日(月)～5月8日(月)必着

筆記試験日程：2023年6月25日(日)

一次面接・グループディスカッション：2023年7月中旬

二次面接：2023年8月上旬

最終面接：2023年8月下旬

内々定：2023年8月末

お問い合わせ先

独立行政法人日本学生支援機構 総務部人事課人事係
〒104-8112 東京都中央区銀座6-18-2 野村不動産銀座ビル
電話：03-6743-6015 FAX：03-6743-6663



はばたく翼、ささえる掌
Catching Dreams - You! Supporting Hands - JASSO!

独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)採用情報

<https://www.jasso.go.jp/about/recruitment/index.html>

